

# 各部門における主要施策の成果

## 款 1 議会費

### 項 1 議会費

#### 目 1 議会費

予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
849,589,000 円	811,811,851 円		37,777,149 円

〔一般職給〕 16 人 132,801,555 円

〔嘱託職給〕 1 人 3,023,993 円

目的	適法かつ効率的な議会運営				
指標	議決件数	目標	160 件	実績	219 件 (16 年度 194 件)
説明	市民生活と関わりの深い予算の審査、並びに決算の状況及び四日市港活性化、産業廃棄物問題、医療基盤整備等について特別委員会を設置して活発な議論が行われるなど、市民の負託を受けた議会としての意思反映に向けた取り組みがなされました。				

〔議員報酬等〕 563,961,714 円

〔会議録作製事業費〕 8,361,526 円

〔議員会議出席費用弁償〕 17,270,700 円

目的	議会の活性化				
指標	一般質問者数	目標	延べ65 名	実績	延べ101 名 (16 年度 延べ75 名)
説明	議員の先進地調査、政策研修の成果が、一般質問や委員会審査に活かされ、地方分権時代における議会が果たすべき役割をベースに活発な議論がなされ、議会の活性化につながりました。				

〔議員パソコン関係経費〕 2,662,380 円

〔委員会行政視察経費〕 7,799,816 円

〔海外行政視察経費〕 3,380,808 円

〔政務調査費〕 34,255,242 円

目的	議会情報の市民への提供				
指標	提供媒体	目標	9 媒体	実績	9 媒体 (16 年度 9 媒体)
説明	市民により開かれた議会を目指し、一般質問のテレビ放映、市議会だよりの発行、ホームページの充実を始め、情報媒体の多様化に取り組みました。また、平成 16 年度に発足した市議会モニター制度については、議会情報の提供と併せ、定例会の一般質問・常任委員会の傍聴や、正副議長及び常任・議会運営委員会正副委員長との意見交換会等を開催し、議会に対する意見・要望の収集に努め、議会運営に活かすべく取り組みました。				

〔広報紙等作製事業費〕 6,619,253 円

〔本会議テレビ放映委託事業費〕 19,168,800 円

〔ホームページ作成委託事業費〕 50,400 円

**その他経費**

〔全国市議会議長会等負担金〕	2,053,544 円		
〔議会諸交際費〕	1,225,674 円		
〔事務局管理経費〕	2,519,259 円	(その他特財	382,950 円)
〔臨時職員賃金〕	1,255,450 円		

## 本会議

	会期日数	開議日数	議決件数	代表質問	一般質問
5月臨時会	2日	2日	5件	-	-
6月定例会	23日	7日	49件	-	5日 28人
9月定例会	36日	7日	48件	-	5日 25人
12月定例会	23日	7日	54件	-	5日 25人
3月定例会	37日	9日	63件	2日 8人	5日 23人
計	121日	32日	219件	2日 8人	20日 101人

## 常任委員会

区分	開議日数	協議会等日数	備考
総務	15日	8日	本会議付託案件審査等
教育民生	11日	7日	〃
産業生活	14日	15日	〃
都市・環境	19日	14日	〃

協議会等日数には管内視察・行政視察を含む。

## 議会運営委員会

開議日数 23日 行政視察 2日

## 特別委員会

予算特別委員会	開議日数	18日		
決算調査特別委員会	開議日数	3日		
四日市港活性化調査特別委員会	開議日数	7日	行政視察	2日
産業廃棄物問題調査特別委員会	開議日数	19日	行政視察	3日
医療基盤整備調査特別委員会	開議日数	9日	行政視察	2日
中核市移行問題調査特別委員会	開議日数	1日		